

令和 8 年度 年間授業計画 教科 数学 科目 数学Ⅱ 演習

教科: 数学 科目: 数学Ⅱ 演習 単位数: 5 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	BC組 宮本 泰
使用教科書:	リンク数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B+C受験編(数研出版)

教科	数学	の目標:
【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	

科目	数学Ⅱ 演習	の目標:			
【知識及び技能】	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、課題を効率的に解く方法を考え表現する力を身に付けるようにする。	【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

1 学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元 1 数学ⅡB演習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				21
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	式と証明・複素数と方程式・図形と方程式・三角関数・指数関数と対数関数・微分法と積分法・数列・統計的な推測	数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単元 2 数学ⅠA演習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				14
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学ⅠAについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	数と式・集合と命題・2次関数・図形と計量・データの分析・場合の数と確率・図形の性質	数学ⅠAについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学ⅠAの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	数学ⅠAの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。					
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						1	
単元 3 数学ⅠA演習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				21	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
数学ⅠAについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	数と式・集合と命題・2次関数・図形と計量・データの分析・場合の数と確率・図形の性質	数学ⅠAについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○		
数学ⅠAの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	数学ⅠAの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。					
単元 4 数学ⅡB演習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				21	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	式と証明・複素数と方程式・図形と方程式・三角関数・指数関数と対数関数・微分法と積分法・数列・統計的な推測	数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○		
数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。					
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						1	

令和 8 年度 年間授業計画 教科 数学 科目 数学Ⅱ 演習

教科: 数学 科目: 数学Ⅱ 演習 単位数: 5 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	BC組 宮本 泰
使用教科書:	リンク数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B+C受験編(数研出版)

教科 数学 の目標:

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ⅱ 演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、課題を効率的に解く方法を考え表現する力を身に付けるようにする。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単元 5 数学ⅡB演習③	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				21
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	式と証明・複素数と方程式・図形と方程式・三角関数・指数関数と対数関数・微分法と積分法・数列・統計的な推測	数学ⅡBについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	数学ⅡBの基本事項をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単元 6 総合演習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				21
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合演習①	既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	
	既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。					
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						1	
単元 7 総合演習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				36	
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合演習②	既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○		
既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。					
単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】					
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】					
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						1	

令和 8 年度 年間授業計画 教科 数学 科目 数学Ⅱ 演習

教科: 数学 科目: 数学Ⅱ 演習 単位数: 5 単位

対象学年組: 第 3 学年

教科担当者:	BC組 宮本 泰
使用教科書:	リンク数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B+C受験編(数研出版)

教科	数学	の目標:
【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	

科目	数学Ⅱ 演習	の目標:			
【知識及び技能】	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの問題について入試問題の基本事項を修得し、課題を効率的に解く方法を考え表現する力を身に付けるようにする。	【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 9 総合演習③	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合演習③	既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	16
既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。	問題集・プリント	既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説						

3 学 期